LaserCut の「ダウンロード」について

USB ケーブルで接続されたレーザー加工機と Laser Cut は、「原点復帰」「ヘッド移動」「加工開始/一時停止/ 停止」などの即時的なコマンドに対しては、リアルタイムに制御可能です。

しかし、レーザー加工機のマシン設定や加工データの設定・デザインの変更に伴う操作に関しては、LaserCut 上での操作が即時反映されないため、「ダウンロード」を行い、レーザー加工機に反映させる必要があります。 新たな加工データでレーザー加工を行う場合は必ずダウンロードを行う必要があります。

操作

LaserCut で下記の操作を行った後、レーザー加工に反映させるために行います。

- ・メニューの「マシン設定」ダイアログの設定を変更した場合。
- ・デザインデータの編集・変更を行った場合。
- ・レイヤー設定を変更した場合。
- ・レイヤーリストの設定を変更した場合。
- ・即時原点の設定を変更した場合

ダウンロードを行う場合は、「ダウンロード」ボタンをクリックします。



ダウンロードマネージャ

ダウンロードボタンをクリックすると、ダウンロードマネージャダイアログが表示されます

ダウンロード マネージャ								
No. 1 2	ファイル名 LASER.MOL LINE.MOL	サイズ 27648 3584						
ファイルリスト レーザー加工機に保存されている データファイルの一覧です デー タ								
設定のダウンロード データのダウンロード ファイルのダウンロード 削除 全削除 設定エクスポート データエクスポート								

設定のダウンロード

LaserCut のメニュー「ファイル」-「マシン設定」の設定をレーザー加工に反映させます。マシン設定を変更した場合は必ず「設定のダウンロード」を行ってください。

データのダウンロード

下記の操作を行った場合に、データの変更をレーザー加工機に反映させるために行います。

- ・デザインデータの編集・変更を行った場合。
- ・レイヤー設定を変更した場合。
- ・レイヤーリストの設定を変更した場合。
- ・即時原点の設定を変更した場合。
- ・その他、設定変更

・データのダウンロードを行う際、LaserCut 上のデザインがファイル名付きで保存されている場合は、その ファイル名でダウンロードされます。

ダウンロード マネージャ 🛛 🔀	
No. ファイル名 サイズ 1 LINE.MOL 4608 2 LASER.MOL 44032 3 HGF.MOL 58368 設定のダウンロード データのダウンロード ディイルのダウンロード 削除 全削除 設定エクスポート データエクスポート	HGF.MOL というファイル名で保存し たデータをダウンロードした場合

・データのダウンロードを行う際、LaserCut 上のデザインが保存されていない場合は、"LASER. MOL"として ダウンロードされます。

ファイルのダウンロード

LaserCut で作成し、保存時データファイルをダウンロードします。データのダウンロードが現在の LaserCut 上のデータをダウンロードするのに対し、ファイルのダウンロードは、ファイル名を指定して、過去に作成 したデータファイルなどをダウンロードします。

削除

ファイルリストで選択中のファイルを削除します。削除とは、レーザー加工機に保存されているデータを消 去するという意味です。パソコンに保存されているデータファイルは削除されません。

ウンロード・	マネージャ			
No. 1 2 3	ファイル名 LINE.MOL LASER.MOL HGF.MOL	サイズ 4608 44032 58368		
設定のダウン	ロード データのダウ 全削除 設	フンロード アイ 定エクスポート デー	ルのダウンロード -タエクスポート	HGF.MOL を選択
	\int			
	削除	マウス	スクリック	
ウンロード・	72-54		X	
No. 1 2	ファイル名 LINE.MOL LASER.MOL	サイズ 4608 44032		
設定のダウン	ロード データのダウ	フンロード ファイ	ルのダウンロード	
削除	全削除 設	定エクスポート デー	ータエクスポート	
				レーザー加工格

レーザー加工機の保存データが削除された。

全削除

レーザー加工機に保存されているすべてのデータファイルを削除します。



全削除を行うと、レーザー加工機中にはデータがありませんので、加工ができなくなります。データのダウンロードを行い、レーザー加工機にデータを保存する必要があります。

設定エクスポート

現在のレーザー加工機のマシン設定をファイルとして保存します。保存先はLaserCut が稼働しているパソコンがアクセス可能な任意のフォルダです。

データエクスポート

ファイルリストで選択中のデーをファイルとして保存します。保存先はLaserCut が稼働しているパソコンが アクセス可能な任意のフォルダです。